



# 第3期 芦屋市 教育振興 基本計画

概要版

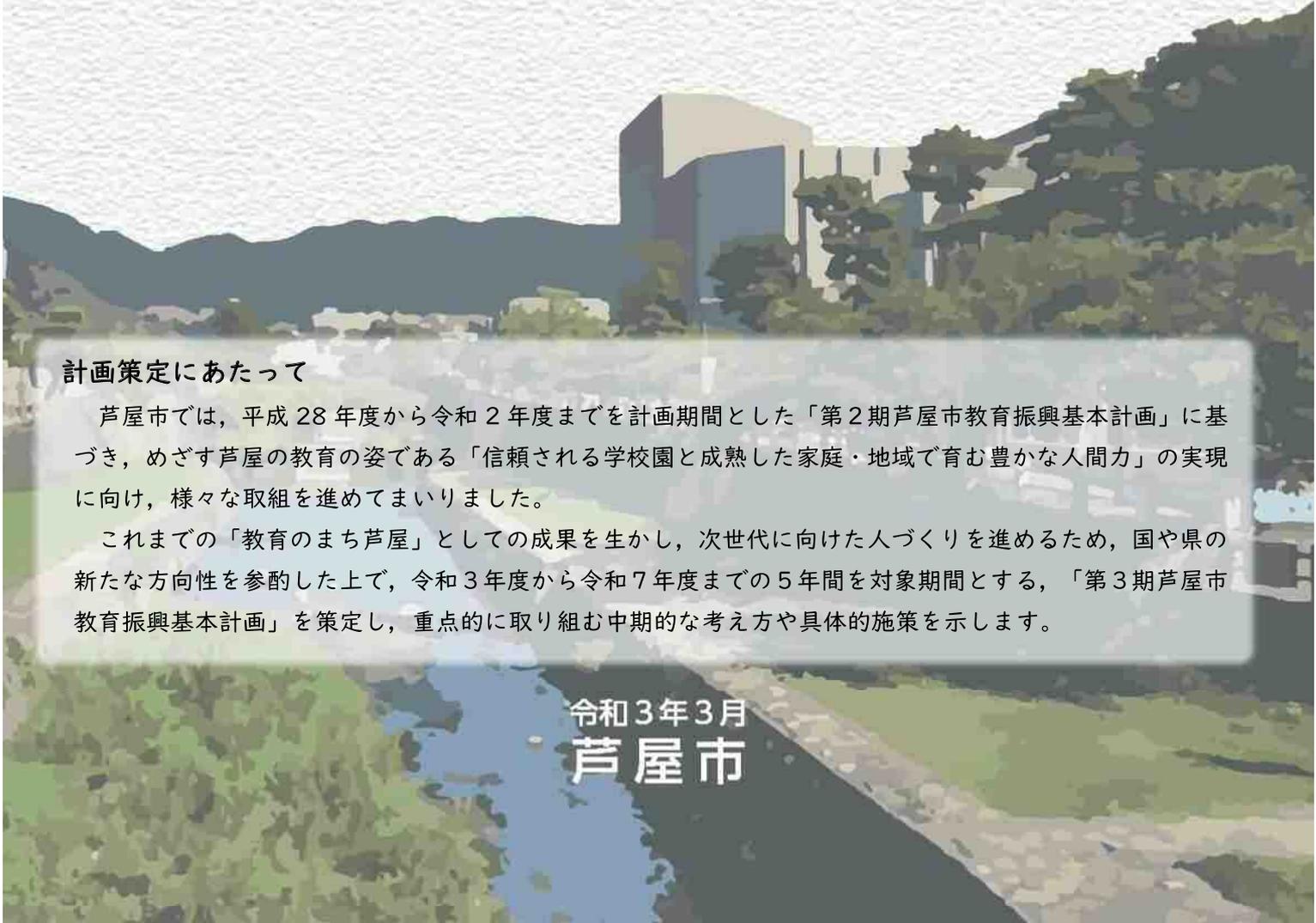
計画期間：令和3年度～令和7年度

## 計画策定にあたって

芦屋市では、平成28年度から令和2年度までを計画期間とした「第2期芦屋市教育振興基本計画」に基づき、めざす芦屋の教育の姿である「信頼される学校園と成熟した家庭・地域で育む豊かな人間力」の実現に向け、様々な取組を進めてまいりました。

これまでの「教育のまち芦屋」としての成果を生かし、次世代に向けた人づくりを進めるため、国や県の新たな方向性を参酌した上で、令和3年度から令和7年度までの5年間を対象期間とする、「第3期芦屋市教育振興基本計画」を策定し、重点的に取り組む中期的な考え方や具体的施策を示します。

令和3年3月  
芦屋市



# 芦屋の教育のめざす姿

芦屋の教育のめざす姿を実現するため、第3期計画策定の視点を踏まえ、今後5年間で学校園・家庭・地域及び行政が取り組むべき教育施策の5つの重点目標と、それぞれについての基本施策を示します。

## めざす芦屋の教育

### 信頼される学校園と成熟した家庭・地域で育む豊かな人間力

#### めざす子ども像

芦屋で育てる “ 夢と志をもって自らの未来を切り拓く子どもの姿 ”

#### 重点目標

#### 基本施策



# 重点目標 | 子どもたちの「生きる力」の育成と 個を伸ばす教育の充実

現代社会は知識や情報、技術を基盤とする社会であり、日々新しい知識、情報、技術が生み出されています。また、これらをめぐる変化は加速度を増しており、ひとつの出来事が瞬時に拡散し複雑に影響しあい、社会の変化を予測することをますます困難にしています。

子どもたち一人ひとりが将来への夢を実現するため、主体的・対話的で深い学びを通して、たくさんの人とのかかわりを持ちながら、自他ともに大切にできる豊かな心を養います。

あわせて、子どもたちの能力や可能性を最大限に伸ばし、社会で輝く力を培うため、関係機関との連携をさらに進め、指導・支援体制の強化を行うとともに、変化の激しい社会で自分らしい生き方を実現するためのICT教育や情報活用能力の育成をさらに推進します。

## 基本施策（１）就学前教育の推進

《施策の方向》

- ① 「生きる力」の基礎を培う就学前教育の推進
- ② 市立幼稚園に求められる役割への対応

## 基本施策（４）「健やかな体」の育成

《施策の方向》

- ① 体力向上の取組の推進
- ② 健康教育及び食育の推進

## 基本施策（２）「確かな学力」の育成

《施策の方向》

- ① 考える力や創造性を伸ばす教育の推進
- ② 情報社会の進展に伴う教育の推進
- ③ グローバル化に対応した教育の推進
- ④ 自立をめざしたキャリア教育の推進

## 基本施策（５）特別支援教育の推進

《施策の方向》

- ① 多様な教育的ニーズに対応した指導の充実
- ② 相談・支援体制の充実

## 基本施策（３）「豊かな心」の育成

《施策の方向》

- ① 道徳性を育む教育の推進
- ② 豊かな情操を育む体験活動の推進



## 重点目標 2 命と人権を大切にせる教育の充実

本市では、阪神・淡路大震災からの復興の過程の中で、「命の大切さ」を実感し、「助け合いの精神」を学ぶとともに、「困難や逆境に負けない強い心」を育む教育を推進してきました。引き続き、「いのち」を大切にせる心、自他ともに大切にせる心など豊かな人間性を育み、自助・共助の精神とともに、人権尊重の理念に基づく「共生」の心を育む教育に取り組みます。

また、全国的に、いじめや不登校、ひきこもり、虐待といった子どもを取り巻く課題がみられる中、引き続き、困難を抱えた子どもが学校生活及び社会生活を円滑に営むことができるよう、相談・支援や関係機関の連携強化を行い、一人ひとりが自分らしく生きていけるよう必要な支援を行います。

### 基本施策（1）人権尊重の理念に基づく「共生」の心の育成

《施策の方向》① 人権を大切にせる教育の推進 ② 「共生」の心を育む教育の推進

### 基本施策（2）子どもの内面理解に基づく生徒指導の充実

《施策の方向》① いじめ等問題行動の防止の徹底  
② 不登校へのケアと支援の充実

### 基本施策（3）防災・安全教育の推進

《施策の方向》

① 語り継ぐ芦屋の防災教育の推進  
② 地域と連携した安全教育の推進

## 重点目標 3 地域社会総がかりの教育施策の推進

現在、わが国では、生産年齢人口の減少、気候変動が原因といわれる自然災害の発生、子どもの貧困など、様々な問題が深刻化しています。持続可能な開発目標をはじめとした社会の継続的な成長・発展を目標とする国際的な取組が広がる中、これからの社会をよりよいものにするためには、誰一人取り残さない持続可能な社会を構築することが求められています。

社会の持続的な発展を支える人材を育てるためには、人と人がつながり、学校園・家庭・地域が連携・協働し、地域社会総がかりで本市の教育を進めていくことが重要です。学校を核とした地域づくりを積極的に進めることで、本市の未来の担い手である子どもたちの学びや成長を地域全体で支え、持続可能な社会のための教育環境を充実させていきます。

### 基本施策（1）学校園・家庭・地域の連携による支援

《施策の方向》① 子どもの居場所づくりの推進 ② 地域と連携した青少年の健全育成  
③ 地域による学校支援の推進 ④ 困難を有する子ども・若者の包括的な支援  
⑤ 家庭・地域の教育力の向上

### 基本施策（2）質の高い教育環境の整備

《施策の方向》

① 安全で快適な魅力ある学習環境の整備  
② 就学前施設、小学校、中学校の連携強化  
③ 開かれた学校園づくりの推進  
④ 学びの機会を保障するための支援

### 基本施策（3）教職員の資質・能力の向上

《施策の方向》

① 教職員のキャリアステージに応じた研修の充実  
② 教職員が子どもと向き合う時間の確保

## 重点目標 4 人生 100 年を通じた学びの推進

人生 100 年時代を迎えるにあたり、生涯にわたって学び、活躍できるように、学習活動や文化・芸術・スポーツ活動等に参加する機会や環境の充実に取り組みます。

また、市内にある学習資源を生かしながら、学習しやすい日程、内容等を工夫していくことが重要であり、市民の様々な生涯学習活動の成果を学校や地域に還元し、地域での課題解決に生かしていくことが重要です。

今後、人とのネットワークを育み、広く強くつながりあえる力を培うことで、地域コミュニティの維持・活性化や地域課題の解決に寄与する「学び」と「活動」の循環の形成をめざします。

### 基本施策（1）生涯学習の推進

《施策の方向》

- ① 生涯学習の機会の充実
- ② 指導者の養成・育成
- ③ 学習情報の収集・提供

### 基本施策（2）あしやスポーツ文化の推進

《施策の方向》

- ① ライフステージに応じたスポーツの推進
- ② スポーツ文化の推進
- ③ 学校・地域連携の推進
- ④ 芦屋らしいスポーツの推進

## 重点目標 5 読書のまちづくりの推進

読書は、知らないことが分かり知識が増えることや他者を思いやり共感する気持ちや感受性が育つことなど、その良さは誰もが認めるところです。本市においては、保護者・市民の参画と協働による「子ども読書のまちづくり推進事業」において、読書の大好きな子ども「ブックワーム芦屋っ子」の育成に取り組み、子どもたちの豊かな心の醸成とともに、本を活用して学習や実生活に役立てていくなど、子どもたちの読書活動の充実に取り組んできました。

公立図書館においては、その利便性の向上を図り、全ての市民が生涯にわたって読書に親しむことができる環境づくりをめざした機能強化が求められます。

こうした本市独自の取組を進め、さらなる読書のまちづくりを推進していきます。

### 基本施策（1）ブックワーム芦屋っ子の育成

《施策の方向》

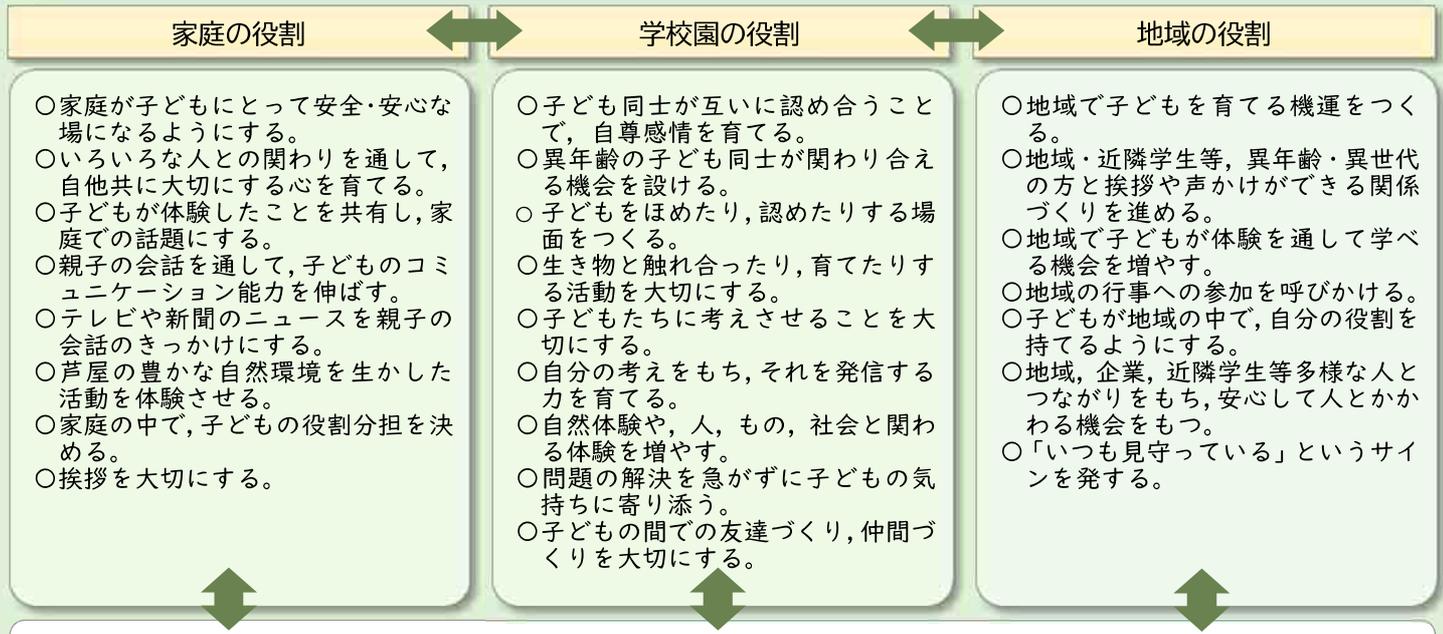
- ① 子どもの読書習慣の確立
- ② 学校図書館の利用促進
- ③ 公立図書館と連携した教育活動の推進

### 基本施策（2）生涯にわたって読書に親しむ環境の整備

《施策の方向》

- ① 読書活動を支える公立図書館の機能強化

育てたい子どもの姿1 人とかかわりやつながりを尊重でき、寛容な心を持つ子ども



### 《教育施策の重点目標》と《取組の方向性》

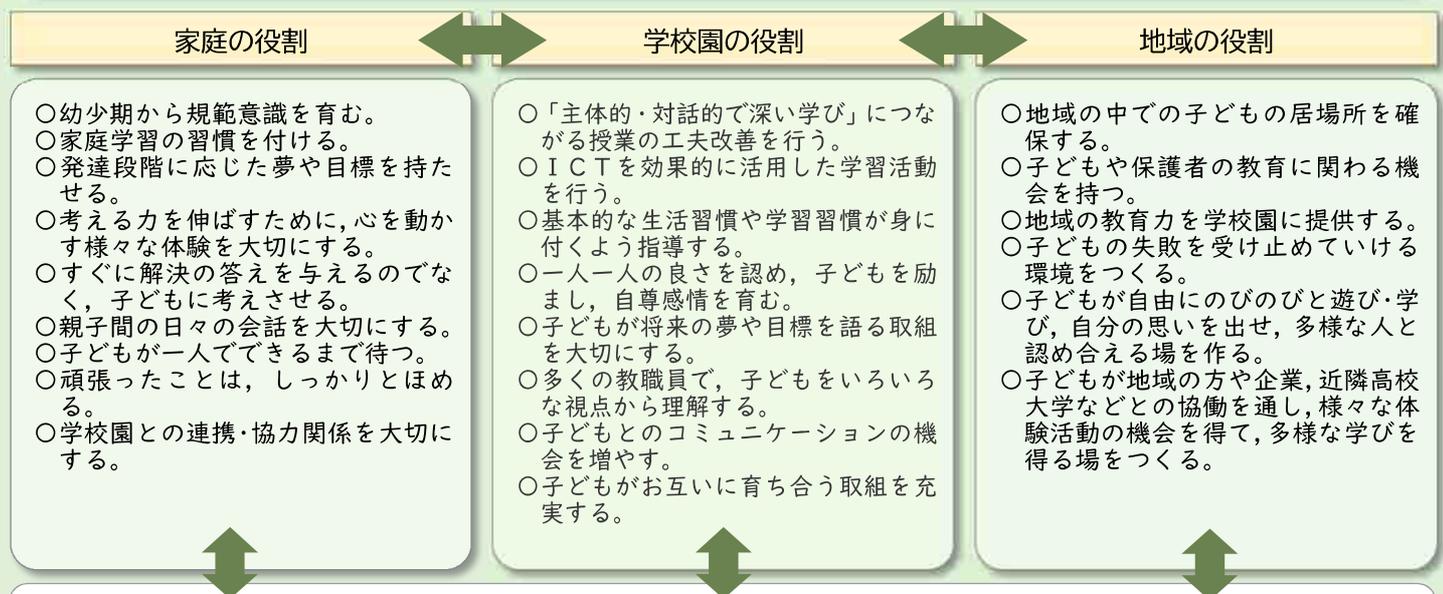
#### 1 子どもたちの「生きる力」の育成と個を伸ばす教育の充実

(3) 「豊かな心」の育成

#### 3 地域社会総がかりの教育施策の推進

(1) 学校園・家庭・地域の連携による支援 (2) 質の高い教育環境の整備 (3) 教職員の資質・能力の向上

育てたい子どもの姿2 理解していること・理解できることを実践し、学びを深めることができる子ども



### 《教育施策の重点目標》と《取組の方向性》

#### 1 子どもたちの「生きる力」の育成と個を伸ばす教育の充実

(1) 就学前教育の推進 (2) 「確かな学力」の育成 (5) 特別支援教育の推進

#### 2 命と人権を大切にする教育の充実

(1) 人権尊重の理念に基づく「共生」の心の育成 (2) 子どもの内面理解に基づく生徒指導の充実 (3) 防災・安全教育の推進

# 夢と志をもって自らの未来を切り拓く子どもの姿

## 育てたい子どもの姿3 体を動かすことが好きで、健康への意識を向上させる子ども

### 家庭の役割

- 幼少期から親子で体を動かす機会を増やす。
- 運動の楽しさを実感させる体験を増やす。
- 外遊び、集団の遊びを多く経験させる。
- 運動を通して、心身のバランスのとれた発達を促す。
- 朝ごはんをしっかり食べる、睡眠を十分にとるなど、規則正しい生活習慣を育む。
- 親子で地域のスポーツイベントに参加する。

### 学校園の役割

- 就学前から外で遊べる環境づくりを工夫する。
- 体を動かすことや運動の楽しさを味わわせる。
- 運動を自分からやってみたいと思う動機付けを行う。
- 体づくりのための運動を授業等を通して行う。
- 休み時間は、外に出て遊ぶ機会を増やすよう指導する。
- 一人でする運動だけでなく、チームで運動する機会を増やす。
- 食育の指導を充実する。
- 幼・小・中を通じた実践交流をする。

### 地域の役割

- 子どもが地域の中で、大声で(元気に)遊んだり、ボール遊びをしたりできる環境をつくる。
- コミスク活動等、地域のスポーツ活動への参加機会をつくる。
- 地域のスポーツイベントへの子どもの参加を呼びかける。
- 子どもが学校では遊ぶ機会のない近隣学生など異年齢と思いきり体を動かし、遊ぶ環境をつくる。

### 《教育施策の重点目標》と《取組の方向性》

#### 1 子どもたちの「生きる力」の育成と個を伸ばす教育の充実

(4) 「健やかな体」の育成

#### 4 人生100年を通じた学びの推進

(1) 生涯学習の推進 (2) あしやスポーツ文化の推進

## 育てたい子どもの姿4 自ら本を手に取り、本が好きなお子

### 家庭の役割

- 家読(うちどく)に積極的に取り組む。
- 「図書リスト」の本を親子で読む機会をつくる。
- 乳幼児期から、子どもに読み聞かせをする。
- 大人が読書をする姿を子どもに見せる。
- 子どもと一緒に公立図書館に出かける。
- 子どもが本を読むきっかけとなる本を選んで与える。
- 乳幼児期から本を大切に扱うことを教える。

### 学校園の役割

- 「おはなしノート」「読書記録」「読書スタンプラリー」を活用する。
- 子どもが本に興味を持てるような工夫やきっかけづくりをする。
- 子どもが行きたいと思う学校図書館となるよう環境整備をする。
- 幼・小・中を通して読み聞かせの取組を大切にする。
- 学校図書館を授業の中で活用していく機会を増やす。
- 子どもが、友達に本の魅力を紹介していく機会をつくる。
- 様々な時間、場面での読書の時間を確保する。
- 図書委員会活動の活性化を図る。

### 地域の役割

- 読み聞かせボランティアによる学校支援を充実する。
- 読み聞かせを通じて、子どもとの関わりを深める。
- 公立図書館の子ども向けイベントの内容を充実する。
- 地域の中で、読書のまちづくりの機運を盛り上げる。

### 《教育施策の重点目標》と《取組の方向性》

#### 5 読書のまちづくりの推進

(1) ブックワーム芦屋っ子の育成 (2) 生涯にわたって読書に親しむ環境の整備

## 5年後の目標

重点目標1 子どもたちの「生きる力」の育成と個を伸ばす教育の充実		現状 (R1)	目標 (R7)
指標1	幼稚園・保育所・認定こども園の合同研修会等参加人数 (人/年)	532	450
指標2	市立の全幼稚園の未就園児とその保護者に対する施設開放実施日の総数 (回/年)	670	560
指標3	中学校の数学で「授業がよくわかる」と答えた生徒の割合 (%)	76.1	80.0
指標4	授業にICTを活用して指導することができた教職員の割合 (%)	55.3	100
指標5	情報活用の基盤となる知識や態度について指導することができた教職員の割合 (%)	66.5	100
指標6	小学校の英語学習で、「これからも英語を使ってみたい」と答えた児童の割合 (%)	91.0	92.1
指標7	日本語指導が必要な外国人児童生徒等に対してDLAを活用した個別の支援計画に基づいた支援等の研修会に参加したことがある教職員の割合 (%)	—	50.0
指標8	将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合 (%)	小学校 83.9 中学校 69.1	小学校 87.0 中学校 72.0
指標9	小・中学校が連携して道德教育を推進するため、道德の時間の相互参観、合同研修等を実施している学校数 (校)	11	11
指標10	全国体力・運動能力調査結果で全国平均以上の種目の割合 (%)	6.3	20.0
指標11	特別支援教育に係る研修会、研究会の参加者数 (人/年)	516	500
重点目標2 命と人権を大切にす教育の充実		現状 (R1)	目標 (R7)
指標12	中学校における不登校生徒の割合 (%)	5.4	4.0
指標13	通学路合同点検において確認された危険箇所(市が実施主体となる箇所のみ)の改善割合 (%)	100	100
重点目標3 地域社会給がかりの教育施策の推進		現状 (R1)	目標 (R7)
指標14	あしやキッズスクエア及び校庭開放の開催日数 (日/年)	1,815	2,035
指標15	青少年の自主的活動(青少年リーダー及び青少年ボランティア)者数 (人/年)	440	600
指標16	放課後児童健全育成事業の待機児童数 (人)	0	0
指標17	あしやキッズスクエアでのプログラム実施回数 (回/年)	784	800
指標18	学校支援ボランティアグループの活動実施日数 (日/年)	651	700
指標19	若者相談センター「アサガオ」の支援対象者数 (人/年)	116	150
指標20	教育ボランティアの活動人数 (人/年)	600	600
指標21	一般・課題別・ICT研修講座満足度	3.6	3.8
指標22	様々な業務改善を推進する中で、専門性の向上に費やす時間やゆとりをもって子どもと接する時間が増えたと感じる教職員の割合 (%)	50.0	75.0
重点目標4 人生100年を通じた学びの推進		現状 (R1)	目標 (R7)
指標23	中学生以下の美術博物館入館者数 (人/年)	1,742	2,000
指標24	あしや学びあいセミナー(市民版出前講座)に登録する団体数	33	40
指標25	文化財の整理作業補助等に関わる「文化財ボランティア」の活動者数 (人/年)	14	15
指標26	公民館講座等の受講率 (%)	81.4	85.0
指標27	スポーツ啓発事業参加者数 (人/年)	479	700
重点目標5 読書のまちづくりの推進		現状 (R1)	目標 (R7)
指標28	児童生徒一人あたりの学校図書館における図書貸出冊数 (冊/年)	小学校 79.4 中学校 16.5	小学校 80.0 中学校 20.0
指標29	公立図書館における市民1人あたりの図書貸出冊数 (冊/年)	7.2	8.0
指標30	公立図書館における児童(7~15歳)の図書貸出冊数 (冊/年)	54,839	73,480

編集 芦屋市教育委員会管理課  
〒659-8501 兵庫県芦屋市精道町7番6号  
TEL: 0797-38-2085 FAX: 0797-38-2166  
ホームページ <http://www.city.ashiya.lg.jp>